個人番号		年齢			年収			歳・年収の
	年齢	偏差	偏差平方	万円	偏差	偏差平方	偏差值	偏差の積
1	23	1	2.56	123	-162	26,244	36.0	259.2
2	27	2.4	5.76	350	65	4,225	55.6	156.0
3	21	-3.6	12.96	136	-149	22,201	37.1	536.4
4	23	-1.6	2.56	222	4	3,969	44.6	100.8
5	24	-0.6	2	253	-32	5	47.2	19.2
6	22	-2.6	6.76	180	-105	11,025	40.9	273.0
7	28	3.4	11.56	366	81	6,561	6	275.4
9	25	0.4	0.16	320	35	1,225	53.0	8
8	27	2.4	5.76	487	202	40,804	67.5	484.8
10	26	1.4	1.96	413	128	16,384	61.1	179.2
合計	246	3	50.4	2850	(ひみつ)	133,662	7	2,298.00

884	ケルヘのエリナナシスト / 1.345 ト147-ナーフ
問1	年齢の平均を求めなさい。(小数点1桁まで)
問2	①に入る値を求めなさい(小数点1桁まで)
問3	②に入る値を求めなさい(小数点2桁まで)
問4	③に入る値を求めなさい(小数を切り捨てた値)
問5	年齢の分散を求めなさい(小数点2桁目まで)
問6	年齢の標準偏差を求めなさい(小数点3桁目まで)
問7	年収の平均を求めなさい(小数を切り捨てた値)
問8	④に入る値を求めなさい(小数を切り捨てた値)
問9	⑤に入る値を求めなさい(小数を切り捨てた値)
問10	年収の分散を求めなさい(小数点1桁まで)
問11	年収の標準偏差を求めなさい(小数点2桁目を四捨五入)
問12	⑥に入る値を求めなさい(小数点2桁目を切り捨て)
問13	⑦に入る値を求めなさい(小数を切り捨て)
問14	偏差値の平均を求めなさい(小数を切り捨て)
問15	⑧に入る値を求めなさい(小数を切り捨て)
問16	年齢と年収の相関係数を求めなさい(小数点3桁目を四捨五入)
問17	年歳と年収には 1)強い 2)弱い 相関がある
問18	年齢と年収には、1)正の 2)負の 相関がある
問19	以下の文章から正しいものを選べ
	1)相関係数の値はマイナス無限大からプレス無限大の値をとり、全く相関がない場合の相関係数は0である。
	2)相関係数の値は-1から1の間の値を取り、全く相関がない場合の相関係数は1である。
	3)相関係数の値は-1から1の間の値を取り、全く相関がない場合の相関係数は-1である。
	4)相関係数の値は-1から1の間の値を取り、全く相関がない場合の相関係数は0である。
問20	年収の集計にミスがあったため全員の年収に10万円を加算した。
	この時相関係数は、どうなるか。1)変わる 2)変わらない
	1 YIRING TO COUNTY AND TO COUNTY AND THE STATE OF THE

番号	年間収入
1	70
2	186
3	188
<u>3</u>	253
5	261
6	263
7 8 9	267
8	298
9	346
10	349
11	360
11 12	70 186 188 253 261 263 267 298 346 349 360 413
13	487

※手元の用紙・ノートに箱ひげ図を書き、数値、外れ値も記入しなさい。

問1	年収の中央値を求めなさい(小数を切り捨て)
問2	年収の第一四分位値を求めなさい(小数を切り捨て)
問3	年収の第三四分位値を求めなさい(小数を切り捨て)
問4	年収の四分位範囲を求めなさい(小数を切り捨て)
問5	第一四分位値-四分位範囲×1.5の値を求めなさい(小数を切り捨て)
問6	第三四分位値+四分位範囲×1.5の値を求めなさい(小数を切り捨て)
問7	データのうち第一四分位値-四分位範囲×1.5よりも大きな最初の値はいくつか
問8	データのうち第三四分位値+四分位範囲×1.5よりも小さな最初の値はいくつか
問9	第一四分位値-四分位範囲×1.5よりも小さな外れ値はあるか
問10	第三四分位値+四分位範囲×1.5よりも大きな外れ値はあるか

※手元の用紙・ノートに箱ひげ図を書き、数値、外れ値も記入しなさい。

番号	年間収入
1	70
2	186
3	188
4	252
5	261
6	263
7	267

004	
問1	年収の中央値を求めなさい(小数を切り捨て)
問2	年収の第一四分位値を求めなさい(小数を切り捨て)
問3	年収の第三四分位値を求めなさい(小数を切り捨て)
問4	年収の四分位範囲を求めなさい(小数を切り捨て)
問5	第一四分位値-四分位範囲×1.5の値を求めなさい(小数を切り捨て)
問6	第三四分位値+四分位範囲×1.5の値を求めなさい(小数を切り捨て)
問7	データのうち第一四分位値-四分位範囲×1.5よりも大きな最初の値はいくつか
問8	データのうち第三四分位値+四分位範囲×1.5よりも小さな最初の値はいくつか
問9	第一四分位値-四分位範囲×1.5よりも小さな外れ値はあるか
問10	第三四分位値+四分位範囲×1.5よりも大きな外れ値はあるか

※手元の用紙・ノートに箱ひげ図を書き、数値、外れ値も記入しなさい。

番号	年間収入
1	75
2	186
3	188
4	252
5	261
6	380

004	
問1	年収の中央値を求めなさい(小数を切り捨て)
問2	年収の第一四分位値を求めなさい(小数を切り捨て)
問3	年収の第三四分位値を求めなさい(小数を切り捨て)
問4	年収の四分位範囲を求めなさい(小数を切り捨て)
問5	第一四分位値-四分位範囲×1.5の値を求めなさい(小数を切り捨て)
問6	第三四分位値+四分位範囲×1.5の値を求めなさい(小数を切り捨て)
問7	データのうち第一四分位値-四分位範囲×1.5よりも大きな最初の値はいくつか
問8	データのうち第三四分位値+四分位範囲×1.5よりも小さな最初の値はいくつか
問9	第一四分位値-四分位範囲×1.5よりも小さな外れ値はあるか
問10	第三四分位値+四分位範囲×1.5よりも大きな外れ値はあるか